

皆様とともに豊かな未来を

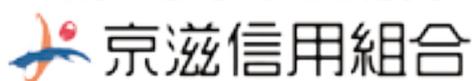
REPORT 2021

2021年度上半期経営情報

(令和3年9月末現在)



愛され、信頼される金融機関として



経営情報（半期情報の開示について）

令和3年度上半期（令和3年4月1日～令和3年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分		債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保 全 率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和3年3月末	945	608	337	945	100.00
	令和3年9月末	1,033	657	376	1,033	100.00
危 険 債 権	令和3年3月末	393	134	149	283	72.20
	令和3年9月末	282	70	123	194	68.75
要 管 理 債 権	令和3年3月末	381	189	30	219	57.65
	令和3年9月末	330	113	26	140	42.63
金融再生法開示債権計	令和3年3月末	1,720	931	518	1,449	84.25
	令和3年9月末	1,645	841	526	1,367	83.13
正 常 債 権	令和3年3月末	36,340				
	令和3年9月末	35,213				
合 計	令和3年3月末	38,060				
	令和3年9月末	36,859				

（注）令和3年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和3年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

（令和3年9月末の算出方法）

1. 債務者区分については原則として令和3年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

●損益の状況

（単位：百万円）

区 分	令和3年9月末
業 務 純 益	115
実 質 業 務 純 益	109
コア業務純益	109
コア業務純益 （投資信託解約損益を除く。）	109
経 常 利 益	102
当 期 純 利 益	71

●自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	令和3年9月末	〈参考〉令和3年3月末
自 己 資 本 比 率	7.89	7.70

●預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	令和3年9月末	〈参考〉令和3年3月末
預 金 残 高	62,870	60,516
貸 出 金 残 高	36,635	37,818

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計が一致しない場合があります。

●貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	令和3年9月末		〈参考〉令和3年3月末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	653	1.7	630	1.6
農 業、 林 業	3	0.0	3	0.0
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建 設 業	2,044	5.5	2,014	5.3
電気、ガス、熱供給、水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	1	0.0	2	0.0
運 輸 業、 郵 便 業	79	0.2	88	0.2
卸 売 業、 小 売 業	1,210	3.2	1,332	3.5
金 融 業、 保 険 業	28	0.0	26	0.0
不 動 産 業	19,159	52.2	20,068	53.0
物 品 賃 貸 業	110	0.2	98	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	55	0.1	57	0.1
宿 泊 業	1,337	3.6	1,356	3.5
飲 食 業	1,049	2.8	1,087	2.8
生活関連サービス業、娯楽業	4,183	11.4	4,276	11.3
教 育、 学 習 支 援 業	22	0.0	25	0.0
医 療、 福 祉	40	0.1	40	0.1
そ の 他 の サ ー ビ ス	2,514	6.8	2,414	6.3
そ の 他 の 産 業	—	—	—	—
小 計	32,495	88.7	33,524	88.6
国・地方公共団体等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	4,139	11.2	4,293	11.4
合 計	36,635	100.0	37,818	100.0

●有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

◎満期保有目的の債券

	種 類	令和3年9月末			〈参考〉令和3年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	1,100	1,105	5	600	602	2
	そ の 他	300	306	6	300	305	5
	小 計	1,400	1,411	11	900	908	8
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	599	597	△ 2	899	894	△ 5
	そ の 他	100	98	△ 1	100	96	△ 3
	小 計	699	695	△ 4	999	991	△ 8
合 計	2,099	2,106	7	1,899	1,899	△ 0	

- (注) 1. 時価は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

◎その他有価証券

	種 類	令和3年9月末			〈参考〉令和3年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式 債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
小 計		—	—	—	—	—	—
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式 債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
小 計		—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—

(注) 1. 貸借対照表計上額は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

●貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	
(資 産 の 部)	令和3年9月末	〈参考〉令和3年3月末
現 金	1,046,412	1,282,587
預 け 金	29,306,096	26,311,567
有 価 証 券	2,296,636	2,096,631
社 債	1,699,936	1,499,931
株 式	196,700	196,700
そ の 他 の 証 券	400,000	400,000
貸 出 金	36,635,629	37,818,226
割 引 手 形	9,381	16,489
手 形 貸 付	11,090,423	11,825,933
証 書 貸 付	25,468,807	25,928,232
当 座 貸 越	67,018	47,572
そ の 他 資 産	400,552	408,846
未 決 済 為 替 貸	7,157	7,982
全 信 組 連 出 資 金	324,000	324,000
前 払 費 用	897	1,196
未 収 収 益	31,853	30,670
そ の 他 の 資 産	36,644	44,997
有 形 固 定 資 産	1,014,862	1,009,151
建 物	50,723	50,269
土 地	883,909	883,909
リ ー ス 資 産	63,827	56,492
その他の有形固定資産	16,402	18,480
無 形 固 定 資 産	5,889	6,206
ソ フ ト ウ ェ ア	1,416	1,733
その他の無形固定資産	4,472	4,472
繰 延 税 金 資 産	17,985	17,985
債 務 保 証 見 返	206,698	221,001
貸 倒 引 当 金	△ 729,464	△ 723,002
(うち個別貸倒引当金)	(△499,504)	(△487,425)
資 産 の 部 合 計	70,201,298	68,449,201

科 目	金 額	
(負 債 の 部)	令和3年9月末	〈参考〉令和3年3月末
預 金 積 金	62,870,294	60,516,572
当 座 預 金	2,117,234	2,005,423
普 通 預 金	11,863,149	9,932,839
貯 蓄 預 金	15,139	15,166
通 知 預 金	2,640	29,216
定 期 預 金	46,197,448	45,850,794
定 期 積 金	2,602,774	2,615,517
そ の 他 の 預 金	71,908	67,614
借 用 金	3,500,000	4,100,000
当 座 借 越	3,500,000	4,100,000
そ の 他 負 債	294,312	356,675
未 決 済 為 替 借	6,140	8,712
未 払 費 用	129,304	150,845
給 付 補 填 備 金	5,139	5,177
未 払 法 人 税 等	28,498	31,461
前 受 収 益	45,044	51,216
払 戻 未 済 金	—	39,320
リ ー ス 債 務	66,710	58,625
そ の 他 の 負 債	13,475	11,317
代 理 業 務 勘 定	461	461
賞 与 引 当 金	27,014	27,861
退 職 給 付 引 当 金	126,773	131,947
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	20,275	18,075
そ の 他 の 引 当 金	568	535
債 務 保 証	206,698	221,001
負 債 の 部 合 計	67,046,397	65,373,128
(純 資 産 の 部)		
出 資 金	1,311,731	1,291,327
普 通 出 資 金	1,311,731	1,291,327
利 益 剰 余 金	1,843,169	1,784,745
利 益 準 備 金	605,000	555,000
特 別 積 立 金	800,000	800,000
当期末処分剰余金(又は当期末処理損失)	438,169	429,745
組 合 員 勘 定 合 計	3,154,900	3,076,072
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—
純 資 産 の 部 合 計	3,154,900	3,076,072
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	70,201,298	68,449,201

(注)各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

● 損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和3年9月末	(参考)令和3年3月末
経常収益	579,176	1,196,512
資金運用収益	556,403	1,140,090
貸出金利息	516,884	1,090,867
預け金利息	13,452	22,049
有価証券利息配当金	8,307	12,704
その他の受入利息	17,758	14,469
役務取引等収益	20,588	42,279
受入為替手数料	3,176	6,569
その他の役務収益	17,412	35,709
その他業務収益	446	1,956
その他の業務収益	446	1,956
その他経常収益	1,737	12,220
貸倒引当金戻入益	—	12,186
償却債権取立益	1,737	—
その他の経常収益	—	34
経常費用	476,644	1,117,821
資金調達費用	65,655	127,351
預金利息	61,522	119,910
給付補填備金繰入額	2,305	4,268
その他の支払利息	1,827	3,172
役務取引等費用	13,164	30,840
支払為替手数料	4,446	9,785
その他の役務費用	8,718	21,055
その他業務費用	11,799	53
その他の業務費用	11,799	53
経費	377,058	783,028
人件費	230,552	491,543
物件費	132,527	252,832
税金	13,979	38,651
その他経常費用	14,582	181,598
貸倒引当金繰入額	12,078	—
貸出金償却	—	176,156
その他の経常費用	2,503	5,442
経常利益(又は経常損失)	102,531	78,690
特別利益	—	1,540
固定資産処分益	—	—
その他の特別利益	—	1,540
特別損失	—	1,134
固定資産処分損	—	1,003
その他の特別損失	—	131
税引前当期純利益(又は税引前当期純損失)	102,531	79,096
法人税、住民税及び事業税	31,046	34,008
法人税等調整額	—	△ 2,698
法人税等合計	31,046	31,310
当期純利益(又は当期純損失)	71,485	47,786
繰越金(当期首残高)	366,684	381,959
当期末処分剰余金(又は当期末処理損失)	438,169	429,745

● 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について(令和3年4月～令和3年9月まで)

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する体制を整備しております。

経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務内容等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

● 「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る取り組み事例(令和3年度)

1. 主債務者及び保証人の状況、事案の背景等	該当ありません。
2. 取り組み内容	該当ありません。

● 「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	令和3年度
新規に無保証で融資した件数	40件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	20.72%
保証契約を解除した件数	0件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当組合をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件

● 地域の活性化に関する取組状況

2007年9月に発足した京滋信用組合「ビジネスクラブ」(令和3年9月現在の会員数72名)の活動で各種経済セミナー、異業種交流会等を通して会員同士のビジネスマッチング、新規異業種参入等に寄与しております。

創業・起業を志望されている方を対象に「1DAY創業スクール」を定期的に開催しており、令和2年11月29日にも「1DAY創業スクール」の開催を予定しておりましたが、コロナ禍に伴い中止となりました。令和3年度もコロナ禍の収束が見通せず「1DAY創業スクール」の開催は予定していません。

● 地域貢献活動

(令和3年4月～令和3年9月まで)

地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、「お客様のことを最もよく知る、最も身近な親しみやすい金融機関」として、地域における事業の育成・発展や個人の豊かな暮らしづくりなどに必要とされる資金の円滑な供給と金融サービスの提供が第一の使命であるものと考えております。

また、一方で、これら金融サービスの提供だけでなく、組合員相互間の親睦と交流を図る地域コミュニティーセンターとして地域に密着した多種多様なサービス、情報の提供等を行うことで、組合員を中心とした文化・社会・福祉活動に貢献できるよう努め、お客様から「愛され、信頼される金融機関」を目指してまいります。

預金を通じた地域貢献

当組合は、満60歳以上の方を対象に金利を優遇する「長寿」を取り扱うとともに、子育て応援の定期預金と定期積金、ふたつの「チャララ」を取り扱っております。

(注)各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

融資を通じた地域貢献

当組合は地域に密着したリテール融資を積極的に推進し、お客様の資金ニーズに応えるため、多くのオリジナル融資商品を取り扱っております。

- 事業ローン 「京滋事業者ローン」、ビジネスローン「チャンサ」、事業者向け「クイックローン」、事業者ローン「おまとめ」、創業・新事業支援融資
- 目的ローン (3大疾病保険付)住宅ローン、「ユーホームローン」(中古住宅ローン)、リフォームローン、リフォームローン・ワイド、リフォームローン「ハッピーファミリー」、教育ローン「フィマン」、カーライフローン、プライダルローン「サラン」、おまとめ専用ローン「アシスト」
- その他ローン フリーローン「サポート」、「チョイス」、「ライフサポート100」、カードローン「アラカルト」、「パートナー」(職域提携向け)、多目的ローン

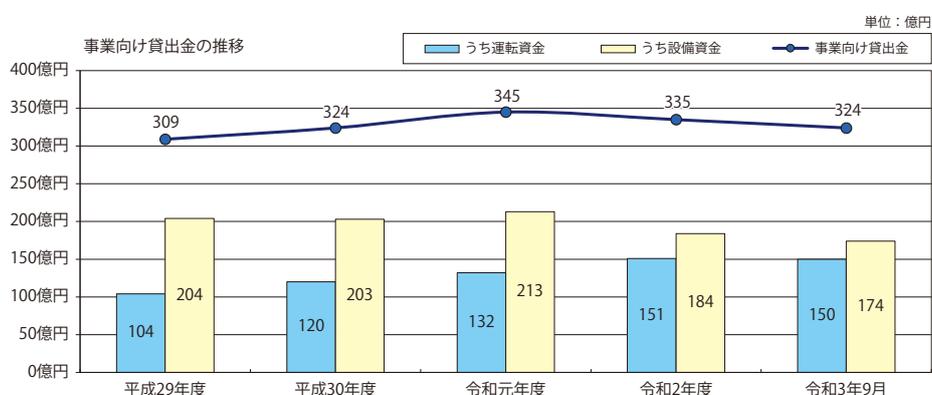
また、京都府・滋賀県の融資制度、京都府・滋賀県朝鮮商工会による推薦融資、インターネットから24時間いつでもローンの申し込みができる、「しんくみローンサーチ」(<http://www.shinkumi-loan.com>)も取り扱っております。

令和3年5月より株式会社フィナンシャルドゥと提携し、リバースモーゲージ「シニアライフプラン」の取り扱いを開始しました。

当組合の貸出先数は1,259先、貸出金残高は366億35百万円です。

うち 事業向け貸出金 324億95百万円(運転資金 150億12百万円、設備資金 174億83百万円)
個人向け貸出金 41億39百万円となっております。

また、40件 1億500百万円の各種ローンを新たに取り扱いしました。



取引先への支援状況等

お取引先からの情報提供にもとづくビジネス・マッチングの推進をいたします。

地域・業域・職域サービスの充実

京滋レディース「ハナ」を通じ地域に沿った各種サークル活動等に積極的に取り組んでおります。

「ビジネスクラブ」では、年間を通じた各種行事(セミナー等)を開催しております。

ホームページを開設し、情報の提供に努めております。 URL : <https://www.keiji-shinkumi.net>

お客様からのご意見・ご相談等にお応えするため、「お客様相談窓口」(ほっとライン)を本部に設置しております。電話、FAX、電子メールでご利用いただけます。

Tel : 0120-999-349 Fax : 075-313-3172 E-Mail : mail@keiji-shinkumi.net

なお、受付時間は平日9:00~17:00までとなっております。

文化的・社会的貢献に関する活動

信用組合作業界運動として令和3年8月~9月に実施されました「しんくみの日週間」活動において、美しい京都・滋賀の自然を守り、快適な都市環境づくりの一環として、全役職員による店舗周辺の清掃活動を実施しました。また、社会貢献活動として実施しました献血運動において、役職員31名が献血を行い、平成15年度からの累計で669名の役職員が献血運動に参加しております。

企業の社会的責任(CSR)について

当組合は、CSRの一環として環境保全活動への取り組みを推進するため、毎年夏季と冬季に省エネルギー対策を実施しております。この期間は営業時間中の空調を適温に設定し、職員はクールビズ、ウォームビズを実施しております。また、地域社会の一員として社会的責任を果たす観点から、本支店建物内の照明をLED化するなど、節電に関する取り組みを積極的に推進しております。

●トピックス(令和3年4月~令和3年9月まで)

(※上記、地域貢献活動以外の出来事の紹介。)

令和3年4月1日	入組式
令和3年6月25日	第21期通常総代会
令和3年8月	「しんくみの日週間」清掃活動
令和3年8月1日~9月30日	「しんくみの日週間」献血運動

